

## 松見地区

- ◆開催日：平成 22 年 2 月 10 日（水）
- ◆場 所：松見連合会館
- ◆参加者：52 名



住民として普段感じているいろいろな意見が出ました。集約すると以下の通りになります。

- ゴミに関する意見
  - ①ゴミの増加に伴うマナーの低下（分別、決められた日を守らない、回収後の清掃等）
  - ②道路沿いのゴミ置き場に通りすがりの人がポイ捨てる
  - ③一箇所のゴミ捨て場には何軒ぐらいが適当なのか、目安を出して欲しい → 大卒の目安はある。設置場所等については利用住民同士の合意による決定が望ましい
- 不法投棄されたバイクの始末の方法 → 土木事務所に連絡
- 広報のポスターの大きさの統一
- 環境全般の問題
  - ①犬猫の糞公害
  - ②カラスの脅威
- 災害時に高齢者・障害者等を支援するために、名簿を作成したいが、どのようにしたらよいだろうか
- 松見町 3 丁目と 4 丁目は防災拠点が 2 箇所に分かれているので、災害時に自分の避難場所が分かりにくい
- 広域避難場所の標識が間違っている場所についている  
(港北区の避難場所を 4 丁目の電柱にはっていた)
- 高齢者のための通院バスを、時刻を決めて走らせられないか

以上、身近な問題だけに住民の「なまの声」をたくさん聴くことができました。安全で安心な町づくり、住民が安心して住める町に関心が高いようです。

住民はそれぞれ日常生活の中で、ゴミの問題や、犬、猫、カラス等にストレスを感じているようで、皆さん良い機会を得たということで活発に意見交換ができました。